

地図B ⑬ 信貴山城
奈良県生駒郡平群町信貴山
松永久秀の河内の抑え



信貴山最古の笑寅、他にも寅一杯

1542年(天文11)太平寺の戦いで城主木沢氏の信貴山城は廃城となる。やがて松永久秀により河内と大和の拠城として改修、標高437mの山頂には4層の天守櫓があったとされる。南側山腹には信貴山真言宗の朝護孫子寺など沢山の寺院が建ち並び、

地図B ⑭ 多聞山城
奈良市法蓮町 奈良市立若草中学校
松永久秀の大和拠城



中学校の正面階段横の石碑

信貴山城の改修の後、大和を抑えるため築城。この城は信長の安土城のモデルともいわれ、四重天守閣をはじめ建築物は豪華な装いだったそう。現在は奈良市立若草中学校が本丸部分にあり、東大寺大仏殿より直線距離で1kmほどの位置にある。

地図B ⑮ 普門寺城
大阪府高槻市富田町 4-10-10
阿波の征夷大將軍、義榮



中学校の正面階段横の石碑

現在は、臨済宗妙心寺派の寺院。長慶と和睦をした細川晴元は隠棲し、2年後の1563年(永禄6)ここで没し、今も晴元の墓と伝わる宝篋印塔が残る。1566年(永禄9)三好三人衆に擁立され足利義栄がここで14代征夷大將軍として宣下式を行った。

地図B ⑯ 建勲神社
京都府京都市北区紫野北舟岡町 49
三好政長の名刀が奉納



桜の隠れスポットでもある

ご神祭は織田信長公。三好政長が元々保持していた「義元左文字」という日本刀を所蔵する。政長は武田信玄と三條の方の婚姻引出物として贈ったが、桶狭間の戦いで信長が取得、本能寺の変の後、秀吉・秀頼、最後に徳川家からこの神社に奉納される。

地図B ⑰ 八木城
京都府南丹市八木町八木 城山
久秀の甥ジョアン所縁の城



ジョアン内藤ゆかりの地碑

標高344mの山頂に内藤氏により築城。その後裔の国貞の娘を妻として迎えた松永久秀の弟長頼(内藤宗勝)は、内藤氏の名跡を継ぎ、長慶から丹波国を任される。宗勝の子内藤ジョアンと娘内藤ジュリアは共に熱心なキリシタンとして知られる。

地図B ⑱ 八上城
兵庫県篠山市八上内 高城山
長慶の正室の里城



登山口の春日神社

丹波富士と呼ばれる標高460mの高城山、及び法光寺山にあった山城。応仁の乱で戦功をあげた波多野氏による築城で、後の波多野植通の娘を長慶は妻として迎え、嫡男の義興を授かっている。現在、山頂への登山口には春日神社や骨董屋が角にある。

④ 真観寺
大阪府八尾市北亀井町 2-7-20
長慶と義継の墓



中央の五輪塔が長慶の墓

臨済宗南禅寺派金地院末寺。境内には1564年(永禄7)病没の三好長慶の墓(中央)と若江城の戦い1573年(天正元)で自刃した一存の子また養子の義継の墓(左側)が並び、義継の妻は織田信長と不仲になった足利義輝の妹、最後まで義輝を擁護した。

⑤ 善長寺
大阪府堺市堺区神明町東 3-1-43
三好政長の菩提寺



正面右の道路沿いに駐車場有

境内には細川晴元の家臣だった三好政長の墓がある。江口の戦い1549年(天文18)で長慶勢に敗れ討死。子の政勝が顕空を請してこの寺を開山。政長は茶人としても知られ、茶器「九十九髪茄子」や日本刀の「義元左文字」を所有していたとされる。

⑥ 三好海船政所跡
大阪府堺市堺区桜之町西 3-3
近畿堺の航路拠点



南海七道駅から内川駅地200m

阿波との航路に都合の良い堺に目をつけ三好之長(長輝)が計画し1521年(大永元)に孫の元長の代で政所として完成。東西約650m南北その倍あり相当の規模だった。中央に高樓を作り、常に四方を監視し、鐘・太鼓を鳴らし一族に知らせたという。

⑦ 妙国寺
大阪府堺市堺区材木町東 4-1-4
三好実休の菩提寺



境内には沢山のソテツがある

日蓮宗本山。国の天然記念物で樹齢千年以上のソテツが境内にある。1562年(永禄5)久米田の戦いで戦死した三好実休(義賢)の菩提寺。堺の豪商油屋常言の息子日珖上人が実休の戦死後、その屋敷を改め開山として建立した。

⑧ 顕本寺
大阪府堺市堺区宿院町東 4丁1-30
三好元長の壮絶な切腹



境内にある三好元長の墓

1532年(享禄5)膨れ上がった一向一揆勢はこの寺を取り囲み三好元長は遂に自害。享年32歳。その様子は壮絶なもので自身の腹をかっさばき、その臓物を取り出し天井に投げつけたという。後に長慶らにより父の二十五回忌法要が盛大に行われた。

⑨ 南宗寺
大阪府堺市堺区南旅庵町東 3-1-2
三好元長の菩提寺



拝観9時~16時、大人400円

京都の臨済宗大徳寺派の禅寺。長慶の父元長の菩提を弔うため、1557年(弘治3)に大林宗套を開山として建立。茶人の武野紹鷗や千利休が修行をした所縁の寺。広い境内には千家一門の供養塔、茶室「実相庵」、仏殿、山門、枯山水の庭園などがある。

③ 大徳寺聚光院
京都府京都市北区紫野大徳寺町 58
長慶や利休の菩提



聚光院前の境内石畳

長慶の養子・義継が1566年(永禄9)に養父の菩提を弔うために笑嶺宗訢を開山として建立。長慶の五輪墓や千利休など歴代の墓があり、広い大徳寺境内には20以上の塔頭がある。寺境内は自由散策できるが、聚光院は常時の拝観はできない。

② 芥川山城
大阪府高槻市原 (三好山▲180m)
長慶、摂津の拠城



慶住院奥の摂津峡アユ釣りができる

1539年(天文8)長慶により細川晴元が京に退き、1553年(天文22)から7年間長慶自身、越水城からこの城へ拠城移転。京から僅か20kmほどの距離で都を見据える要塞として最適な山城。慶住院の手前400mの道端左側に城跡入口の看板がある。

① 越水城
兵庫県西宮市桜谷町
長慶、京畿最初の拠城



西宮市立大社小学校南東の案内看板

築城は瓦林正頼、後に三好勢が城主となる。長慶が戦国天下人として京畿で飛躍する第一歩の拠城。細川高国と澄元の1519年(永正16)越水城の合戦の舞台でもある。現在、城跡は大社小学校をはじめ閑静な住宅地、城所縁の井戸が周辺に点在する。



⑩ 岸和田城
大阪府岸和田市岸城町 9-1
和泉国の長慶兄弟居城



入場10時~17時、大人300円

1548年(天文17)京都にて細川晴元との戦いに勝利した長慶は、弟の安宅冬康や十河一存を城主として置く。後に三好実休(義賢)が大規模改修をするが、1562年(永禄5)久米田の戦いで畠山高政の反撃により実休は戦死。その時、一度落城する。

⑪ 高屋城
大阪府羽曳野市 安閑天皇古市高屋丘陵
河内国の証拠城



本丸にあった安閑天皇古市高屋丘陵

1479年(文明11)畠山氏により築城。後に長慶、実休、義継、康長と代も替わり、1575年(天正3)織田信長勢の攻城により廃城となる。現在、宮内庁管轄の安閑天皇古市高屋丘陵郊りに本丸が、300m南にある高屋築山古墳郊りが二の丸とされる。

⑫ 飯盛山城
大阪府大東市・四條畷市 飯盛山
三好長慶、最後の居城



山頂にボランティアの手により美しく整備されている

長慶の父元長の仇だった城主木沢氏を1542年(天文11)太平寺の戦いで討取り、1560年(永禄3)に長慶の居城となる。標高316mの飯盛山山頂へは手前の楠公寺から徒歩約5分。御体塚郭には死後3年間仮埋葬された長慶の塚があると伝わる。